



POINT 搬送不能の際には、避難所で出産してしまう可能性が出てきます。お湯や清潔な布など確保できるかどうか周囲に頼みましょう。被災を免れた民家などに協力を得たり、物資を調達したりします。

心得 **Do!** すべし

母子手帳を確認。

母子手帳なければ必要項目（状態・既往歴・症状）をメモ。

最初はいなくても、後から避難所に来たり、助けが必要になる人もいますので気をつける。後から来た人のほうが条件が悪いことが多い。

4 乳幼児

乳児や幼児はとくに保護や支援が必要。乳幼児は、大人と同じものを飲んだり食べたりできない。外見からも分かるが、支援が必要な乳児や幼児がいないか、声を掛けてあげると周囲の人も認識し、支援しやすくなる。

【乳幼児の観察項目】

- 顔の発赤・早い呼吸：**発熱**。
- かさかさの唇・眼のくぼみ：**脱水**。
- ずっと泣いている・早い呼吸：**不安**。
- 痛み・腫脹：打撲・**外傷**。
- 唇のチアノーゼ・震え・冷感：**低体温症**。

3

避難所での心得

6

特別に注意が必要な人への対応

- 肌のつやがない・活気がない：低栄養・飢餓状態。

【支援が必要な乳児・幼児】

- どんな支援が必要か聞く。
- 着替え・タオル・飲み物・食べ物の確保。
- 可能なら、乳幼児用の食器や食物を手に入れるように依頼する。
- それらのものが手に入らないときには、大人がそばにいて介抱してもらえるようにする。



POINT 母乳をあげているお母さんはショックで母乳の出が悪くなることもありますが、母乳は清潔で栄養価が高く、赤ちゃんも安心するので、ぜひ継続してもらおう。飲ませ続ければ、かならず母乳の量は戻る。

MEMO 乳幼児に起きる病態

発熱／脱水／不安／打撲・外傷／孤立・孤児／低体温／飢餓

5 肉親と離れ離れになっている小児や学童・学生

- 頼るべき肉親がいない子どもは、非常に不安定な状態にある。
- 災害に遭遇時に、非常に大きな精神的な衝撃を受け、負担がかかっている状態。
- 近くにいる大人に手を握ってもらったり、肩を寄せ合うなどしてもらい、きとお母さんに会えるからね、